

(別記様式-博7)

千葉大学審査学位論文 (要約) (Summary)

建築・都市科学 専攻 都市環境システム コース  
Division Department

マヒラ エゼズ  
氏名 MAYILA AIZEZI  
Name Mahire Eziz

論文題名 (外国語の場合は、その和訳を併記) 異文化への環境移行に伴う住様式の変容 ―ウイグル族の海外での住まい方を通して―
<p>本研究は、異なる文化的背景を持ちながら伝統的にユカ座様式とされるウイグル族に着目し、ウイグル族の日本と欧米諸国での住まい方と拠点移動に伴う変化の解明を通して、ユカ座という起居様式の特性とその要因について考察することを目的としている。</p> <p>本研究は異国で生活するウイグル族の住まい方実例を対象に、その実態だけではなく、環境移行後の変化を解明するはじめての研究である点が、大きな特徴である。加えて、日本と対照的起居様式が備えている欧米諸国での調査を通して、住文化の側面から、起居様式の変化を考察する点に独自性を持っている。日本のように住戸内の一部で下足を脱ぎ、床上では裸足で過ごすこともある文化を「床上文化」と定義した。</p> <p>そこで本研究では、日本と同様に下足を脱ぎ、ユカ座の起居様式を伝統的に備えるとされる日本または欧米諸国在住のウイグル族を対象とし、対象者の海外とウイグルでの住様式を捉えた。</p> <p>全体の 1/3 がウイグルとは異なる起居様式を選択した。しかしこれらは、住宅面積や部屋数という物理的制約のみに左右される訳ではなく、子育てのし易さ、室機能の再構成、愛着ある住様式の再現等、環境の快適性を追求する居住者の主体的な対応行動によっても変化していることが見出された。また、起居様式に関わらず認められた敷物、中でも Gilem は、ウイグル族の住まいのアイデンティティーを再構成しているともいえ、これも住空間の帰属的側面が現れていると指摘した。</p>

以上が示すのは、ユカ座とイス座は環境に応じて選択し得るものであるということである。つまり、このような「床上文化」の下では、ユカ座もイス座も互換性をもちやすいと解釈される。さらに、ウイグル族と日本とも住宅の近代化を通じて変わらないのはユカ座という起居様式ではなく、その背景にある「床上文化」であると指摘している。

## 論文の構成

本論文は全5章から構成されており、以下は各章の概要の説明である。

第1章では、研究の背景と目的、研究の位置付け、研究の進め方について説明を行なった。また、環境移行と床上文化、起居様式などについての考え方、ウイグル族の伝統的住まいとイスラム文化圏の住まいの関係などについて述べている。さらに、「床上文化」の定義とウイグル族らが使われている家具などの用語の説明を記している。

第2章では、伝統的にユカ座である日本への環境移行を取り上げ、関東地区在住ウイグル族を対象に、行なった住まい方調査、その事例に基づいて、環境移行前後の実態分析から、似たようなユカ座文化から近代化している2つの住文化における環境移行の変化を捉えている。まずはウイグルでの住空間と日本での住空間の特性を述べ、そのつぎに環境移行に伴う起居様式の変化を住戸内で主に行われる生活行為である食事、くつろぎ、客の応対、就寝などの行為別に捉えている。環境移行前後の対象者の属性、間取り図や移行後の住戸内の写真などを事例ごとに整理し提示している。最後に履床様式の実態とギラム/Gilemなど敷物の特徴について捉えている。

第3章では、イス座が一般的とされる欧米諸国への環境移行を取り上げ、アメリカ、カナダ、オーストラリア在住ウイグル族を対象に、行なった住まい方調査、その事例に基づいて、環境移行前後の実態分析から、ユカ座文化背景を持ちながら、イス座が一般的である国への環境移行後の変化を捉えている。2章と同じく、まずはウイグルでの住空間と日本での住空間の特性を述べ、そのつぎに環境移行に伴う起居様式の変化を住戸内で主に行われる生活行為である食事、くつろぎ、客の応対、就寝などの行為別に捉えている。環境移行前後の対象者の属性、間取り図や移行後の住戸内の写真などを事例ごとに整理し提示している。最後に履床様式の実態とギラム/Gilemなど敷物の特徴について捉えている。

第4章では、2章、3章の住まい方調査結果からウイグル族におけるユカ座の継承とその特徴をまとめ、さらに、起居様式の変化と住文化の関係について考察している。また、日本と欧米への環境移行に伴う起居様式の選択性について考察し、日本と欧米で選択の違いの理由について考察を加えている。

第5章では、日本、または欧米への環境移行に伴う起居様式の変化についてまとめている。また、本研究で明らかにした起居様式の選択性と床上文化の根強さを環境移行に伴う人間と環境の相互作用の視点でまとめ、その構成を提示している。さらに、本研究で基盤とした床上文化と密接な関連がある床仕上げの関係性について考察している。

最後に、付録資料として住まい方調査に利用した調査シートを掲載している。